

法学委員会社会と教育における LGBTI の権利保障分科会
第 25 期・第 5 回議事録

日時：令和 4 年 6 月 6 日（月）16 時 30 分～18 時 30 分 オンライン開催

出席：伊藤公雄、大河内美紀、緒方桂子、紙谷雅子、國分典子、佐藤義明、島岡まな、鈴木賢、高橋裕子、谷口洋幸、内藤忍、二宮周平、星乃治彦、三浦まり、三成美保、南野佳代、矢野恵美、吉沢豊予子、吉田容子、來田享子（アイウエオ順、敬称略）

審議事項：

（1）議事録の確認

第 3 回分科会（令和 3 年 9 月 12 日分）第 4 回分科会（令和 4 年 2 月 13 日分）の議事録を確認した。

（2）今年度活動計画

- ・新しい意思表示の方法に従って、活動とスケジュールを見直す必要がある。
- ・これまで出された提言やなどとの関連性を考慮することが必要。
意思表示の前提として、公開シンポジウムを開催する。
- ・「ジェンダー統計と性別記載にかかる提言」➡ 8 月をめどに内閣府からの報告書も出るところから、ジェンダー統計とトランスジェンダーの権利保障をめぐる問題でのシンポジウムを他分科会と協働して企画する。（今年度夏から秋にかけて開催を目指す）
- ・同性婚に関しては、今年 6 月から秋にかけて、判決が出される可能性が高いため、それも考慮に入れてシンポジウムを企画する。
- ・インターセックス（DSDs）に関しては、スポーツを切り口にして考えてはどうか。
- ・シンポの開催は、金曜日の夜に小規模で開催は有力視できる。
- ・シンポジウム開催に当たっては、他の分科会との共催を目指す。
- ・次回の分科会開催の日程は 8 月上旬あたりとする。

報告

「未来の学術振興構想」の公募予定について情報共有。

以上